



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 前澤化成工業株式会社
 コード番号 7925 URL <http://www.maezawa-k.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 窪田 政弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員管理本部長 (氏名) 伊東 正博

TEL 03-5962-0711

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	16,379	0.1	344	56.9	535	44.5	280	52.4
29年3月期第3四半期	16,369	2.6	799	19.0	964	18.7	589	21.9

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 855百万円 (5.5%) 29年3月期第3四半期 905百万円 (4.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	18.62	
29年3月期第3四半期	39.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	44,238	36,857	83.3
29年3月期	44,721	36,599	81.8

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 36,857百万円 29年3月期 36,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		15.00		15.00	30.00
30年3月期		15.00			
30年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,800	3.8	550	39.2	760	31.9	400	34.4	26.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	15,732,000 株	29年3月期	15,732,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	778,309 株	29年3月期	660,849 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	15,059,153 株	29年3月期3Q	15,071,226 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移いたしました。当社グループと関連の深い上水道・下水道業界および住宅機器関連業界におきましては、新設住宅着工戸数が前年比でやや減少いたしました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、管工機材分野における新規事業分野製品の拡販が進みましたが、水処理分野における売上高の減少等により全体の売上高は概ね横ばいとなりました。利益につきましては、主要な原材料である樹脂価格の値上げ等の影響により減少いたしました。

以上により、当第3四半期連結累計期間における売上高は163億79百万円(前年同四半期比0.1%増)、営業利益3億44百万円(同56.9%減)、経常利益5億35百万円(同44.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億80百万円(同52.4%減)となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

①管工機材分野

管工機材分野におきましては、「ビニマス」等の汎用品を中心に競合他社との激しい競争が続きましたが、新規事業分野製品である「エモータブル」や「ビニコア」ならびに住環境改善製品である「量水器ボックス」や「排水用吸気弁」等の拡販が進み、セグメント全体で売上高は増加いたしました。利益につきましては、主要な原材料である塩化ビニル樹脂の値上げ等の影響により減少となりました。

以上により、売上高は149億98百万円(前年同四半期比1.5%増)、セグメント利益は5億64百万円(同40.4%減)となりました。

②水処理分野

水処理分野におきましては、低コスト・省エネルギー化を実現する排水処理システム「アジティス」をはじめとする多様な水処理システムの積極的な提案活動を行ってまいりました。当第3四半期連結累計期間におきましては、メンテナンスの売上は堅調でありましたが、予定していた工事物件の受注状況が思わしくなく、セグメント全体では売上高・利益ともに減少いたしました。

以上により、売上高は2億16百万円(前年同四半期比50.3%減)、セグメント損失は1億45百万円(前年同四半期は、1億19百万円のセグメント損失)となりました。

③各種プラスチック成形分野

各種プラスチック成形分野におきましては、部材を納入していた顧客のプラスチック製品の生産終了や販売不振をカバーすべく、新規の受注獲得に努め、売上高は増加いたしました。原材料費率の上昇等の影響により、利益は減少いたしました。

以上により、売上高は13億70百万円(前年同四半期比9.4%増)、セグメント損失は72百万円(前年同四半期は、29百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ4億83百万円減少し、442億38百万円となりました。これは主として、投資有価証券が増加したものの、建物及び構築物や機械装置及び運搬具が減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ7億41百万円減少し、73億80百万円となりました。これは主として、繰延税金負債が増加したものの、未払法人税等や賞与引当金が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ2億58百万円増加し、368億57百万円となりました。これは主として、その他有価証券評価差額金が増加したものの、利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月31日に公表いたしました連結業績予想の現時点における修正はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,097	9,412
受取手形及び売掛金	5,798	5,785
電子記録債権	2,750	2,847
有価証券	2,313	1,405
商品及び製品	2,174	2,052
仕掛品	588	685
原材料及び貯蔵品	595	747
繰延税金資産	264	160
その他	547	593
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	24,129	23,690
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,953	13,010
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,756	△6,097
建物及び構築物(純額)	7,196	6,912
機械装置及び運搬具	12,261	12,322
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,101	△10,384
機械装置及び運搬具(純額)	2,160	1,938
工具、器具及び備品	17,940	18,006
減価償却累計額及び減損損失累計額	△17,565	△17,691
工具、器具及び備品(純額)	374	315
土地	4,543	4,543
建設仮勘定	204	53
有形固定資産合計	14,479	13,763
無形固定資産		
ソフトウェア	365	295
その他	2	2
無形固定資産合計	368	297
投資その他の資産		
投資有価証券	5,066	5,863
その他	827	772
貸倒引当金	△150	△149
投資その他の資産合計	5,743	6,486
固定資産合計	20,591	20,547
資産合計	44,721	44,238

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,584	3,464
電子記録債務	132	220
短期借入金	500	500
未払法人税等	286	4
賞与引当金	405	198
役員賞与引当金	42	10
その他	2,221	1,838
流動負債合計	7,173	6,235
固定負債		
繰延税金負債	265	466
退職給付に係る負債	400	385
資産除去債務	210	212
その他	72	80
固定負債合計	948	1,144
負債合計	8,122	7,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,387	3,387
資本剰余金	6,363	6,363
利益剰余金	26,777	26,605
自己株式	△750	△895
株主資本合計	35,777	35,461
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,031	1,582
退職給付に係る調整累計額	△209	△185
その他の包括利益累計額合計	821	1,396
純資産合計	36,599	36,857
負債純資産合計	44,721	44,238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	16,369	16,379
売上原価	11,024	11,522
売上総利益	5,345	4,856
販売費及び一般管理費	4,545	4,511
営業利益	799	344
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	68	70
受取賃貸料	66	66
投資事業組合運用益	1	12
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	37	47
営業外収益合計	178	204
営業外費用		
支払利息	2	1
賃貸費用	7	7
支払手数料	4	5
その他	0	0
営業外費用合計	13	14
経常利益	964	535
特別利益		
固定資産売却益	0	5
特別利益合計	0	5
特別損失		
固定資産売却損	3	-
固定資産除却損	20	3
減損損失	4	0
リース解約損	0	-
ゴルフ会員権評価損	-	0
環境対策費	-	8
特別損失合計	28	12
税金等調整前四半期純利益	936	528
法人税、住民税及び事業税	266	192
法人税等調整額	79	55
法人税等合計	346	247
四半期純利益	589	280
親会社株主に帰属する四半期純利益	589	280

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	589	280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	281	550
退職給付に係る調整額	34	23
その他の包括利益合計	315	574
四半期包括利益	905	855
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	905	855

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	管工機材分野	水処理分野	各種 プラスチック 成形分野	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	14,775	435	1,157	16,369	—	16,369
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	94	94	△94	—
計	14,775	435	1,252	16,464	△94	16,369
セグメント利益又は 損失(△)	948	△119	△29	799	△0	799

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:百万円)

	管工機材分野	水処理分野	各種プラスチック 成形分野	全社・消去	合計
減損損失	2	1	—	—	4

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	管工機材分野	水処理分野	各種 プラスチック 成形分野	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	14,998	216	1,163	16,379	—	16,379
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	206	206	△206	—
計	14,998	216	1,370	16,585	△206	16,379
セグメント利益又は 損失(△)	564	△145	△72	346	△1	344

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:百万円)

	管工機材分野	水処理分野	各種プラスチック 成形分野	全社・消去	合計
減損損失	—	0	—	—	0